

平成30年度地域包括支援センター運営実績

1 第1号介護予防支援業務

(1) 内容

生活機能の低下が疑われる高齢者（事業対象者）及び要支援認定者が、要介護状態等となることを予防するため、心身の状況や環境等に応じて、介護予防・生活支援サービス事業等が包括的かつ効率的に実施されるよう援助を行う。あわせて、プラン等に基づいたサービスの提供が確保されるよう、サービス事業所等関係機関との連絡調整等を行う。

(2) 介護予防ケアマネジメント作成（平成30年4月～平成31年3月）

地域包括支援センター名	介護予防ケアマネジメント作成（件）	対高齢者人口指標*
坂下	834	1.0
高森台・石尾台	1,561	1.4
藤山台・岩成台	1,789	1.9
高蔵寺	860	1.5
南城	1,328	1.9
松原	951	1.1
東部	1,361	1.5
鷹来	910	1.2
柏原	1,297	1.8
中部	1,662	1.4
西部	2,231	2.1
味美・知多	1,435	1.5
合計	16,189	1.6
平成29年度実績	17,530	—

* 対高齢者人口指標の計算方法

介護予防ケアマネジメント作成を行った人数÷担当地区内の高齢者数×100

(3) 介護予防ケアマネジメント依頼届出件数

地域包括支援センター名	介護予防ケアマネジメント開始件数（件）
坂下	35
高森台・石尾台	59
藤山台・岩成台	60
高蔵寺	49
南城	50
松原	21
東部	39
鷹来	19
柏原	36
中部	31
西部	34
味美・知多	67
合計	500

2 相談等件数

(1) 内容

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくため、必要な支援を把握し、地域におけるサービスや機関、制度の利用につなげる。

また、相談の過程により特に権利擁護の観点から支援が必要であると判断した場合や介護支援専門員への助言が必要な場合等には、多職種でのアプローチや地域の関係機関との連携により包括的に支援を行う。

(2) 実施状況

地域包括支援センター名	相談件数合計 (対高齢者人口 指標*)	生活支援(市)	生活支援 (民間サービス)	介護保険	障がい者支援	生活環境等	権利擁護	介護支援専門員 への助言など	苦情
坂下	1,914 (33.2)	48	53	1,072	11	523	171	31	5
高森台・石尾台	2,536 (27.9)	57	60	1,675	17	552	156	19	0
藤山台・岩成台	2,245 (34.5)	110	56	849	16	1,087	81	42	4
高蔵寺	1,780 (35.7)	69	51	1,130	11	351	118	33	17
南城	2,260 (42.2)	66	32	1,251	8	680	194	28	1
松原	1,412 (23.0)	78	18	968	11	245	73	11	8
東部	1,878 (28.8)	37	37	1,289	1	337	165	12	0
鷹来	1,446 (28.2)	58	34	864	2	432	19	37	0
柏原	2,499 (44.4)	76	52	1,334	28	614	352	39	4
中部	2,696 (30.6)	97	82	1,651	1	585	256	22	2
西部	2,975 (38.0)	101	71	1,906	2	516	344	22	13
味美・知多	2,606 (37.1)	106	68	1,432	6	802	167	16	9
合計	26,247 (33.7)	903	614	15,421	114	6,724	2,096	312	63
平成 29 年度実績	21,534	735	455	14,071	72	4,906	1,451	265	38

* 総合相談における対高齢者人口指標の計算方法
平成 30 年度の総合相談件数÷担当地区の高齢者数×100

3 コア会議の開催

(1) 内容

虐待通報を受理した事例について、虐待の有無や緊急性について判断し、その判断に基づいて支援方針（支援計画）を決定する。

(2) 実施状況

地域包括支援センター名	コア会議（回）
坂下	6
高森台・石尾台	12
藤山台・岩成台	6
高蔵寺	9
南城	11
松原	6
東部	17
鷹来	1
柏原	13
中部	20
西部	19
味美・知多	12
合計	132
平成 29年度実績	91

4 地域ケア会議の開催

(1) 内容

高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医、介護支援専門員等との多職種協働と、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための支援を行う。

(2) 実施状況

地域包括支援センター名	地域ケア会議(回)	地域ケア個別会議(回)
坂下	2	6
高森台・石尾台	9	7
藤山台・岩成台	3	2
高蔵寺	1	3
南城	2	3
松原	1	5
東部	4	4
鷹来	2	5
柏原	2	8
中部	1	5
西部	4	9
味美・知多	3	5
合計	34	62
平成 29 年度実績	48	113

5 家族介護者交流会

(1) 内容

介護に対する精神的な不安や孤立感を取り除き、介護から開放されることで介護者が気分転換できる環境をつくる。また、介護に対する悩みや思いを共有できる関係づくりの機会を提供する。

(2) 実施状況

地域包括支援センター名	開催数（回）	オレンジプラスカフェ等での開催数	人数（人）
坂下	6	0	68
高森台・石尾台	3	0	24
藤山台・岩成台	3	1	15
高蔵寺	2	0	6
南城	3	1	27
松原	1	0	3
東部	2	1	34
鷹来	3	0	14
柏原	5	3	74
中部	3	2	14
西部	4	3	24
味美・知多	3	3	25
合計	38	14	328
平成 29 年度実績	37	14	340

6 令和元年度地域包括支援センター職種別研究会の取組予定

職種	取組内容
主任介護支援専門員	<p>(1) 関係者向け研修</p> <ul style="list-style-type: none"> • ファシリテーション研修 市内の主任介護支援専門員を対象にファシリテーションを学ぶ研修会を実施する。 • 多職種連携研修 市内の介護支援専門員を対象に、民生委員及び薬剤師との相互理解を深める研修会を実施する。 • ICF の活用研修（全2回） 市内の介護支援専門員を対象に、ケアプラン作成におけるICF の活用を学ぶ研修会を実施する。 • 管理者向け研修 市内の居宅介護支援事業所の管理者を対象に、ケアプラン作成における留意点と管理者の役割を学ぶ研修会を実施する。
社会福祉士	<p>(1) センター職員の資質向上のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> • 弁護士との勉強会 高齢者支援に関わる法律の理解や解釈について学ぶ機会を設けるとともに、愛知県弁護士会所属の弁護士との連携を図ることを目的に勉強会を実施する。 • 他機関の業務を知るための研修 総合相談等に応じる際の知識向上、担当者との連携を図るため、障がいや生活保護分野の担当者との研修会を実施する。 <p>(2) 関係者向け研修</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高齢者虐待対応研修 高齢者虐待の早期発見・早期対応につながるよう支援体制を整えるため、医療機関に向けて高齢者虐待についての知識や対応についての研修を実施する。
保健師	<p>(1) センター職員の資質向上のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> • 介護予防ケアマネジメント研修（全2回） 地域包括支援センター初任者を対象とし、昨年度に地域包括支援センターが作成した介護予防ケアマネジメントマニュアルを使用して実施方法を学ぶ研修会を実施する。